

令和2年度行政事業レビューシート（

内閣府

）

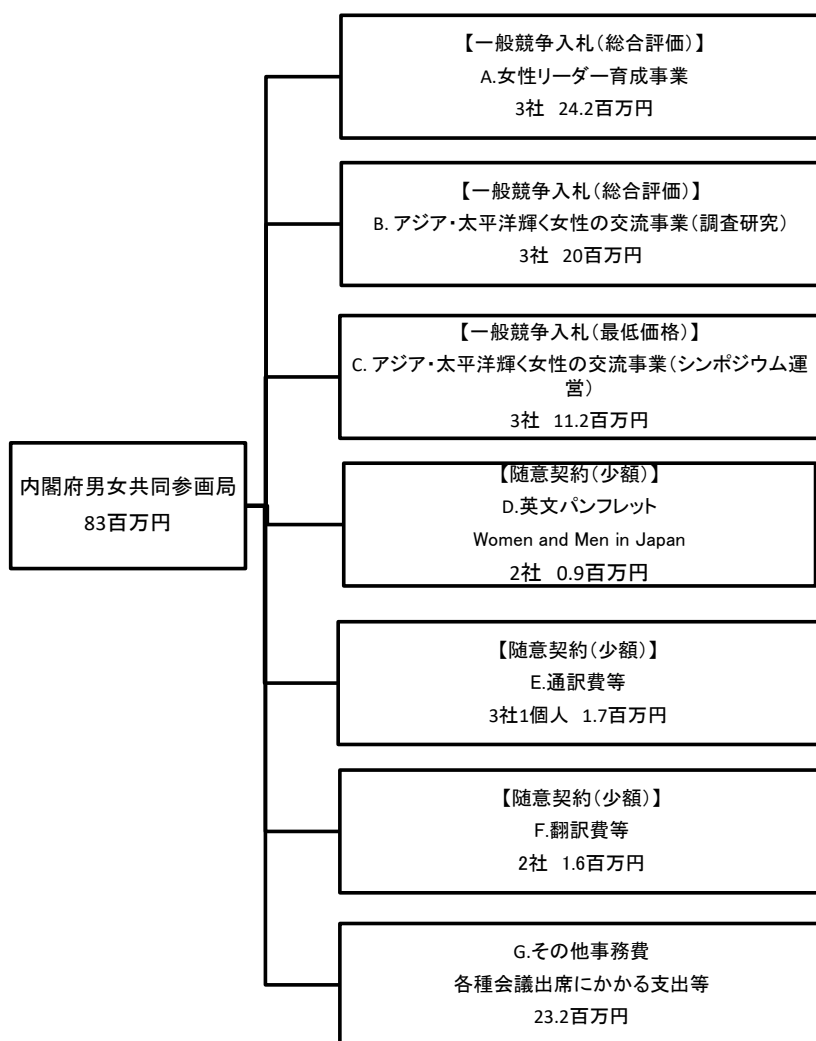
事業名	国際交流・国際協力の促進に必要な経費			担当部局庁	男女共同参画局		作成責任者			
事業開始年度	平成12年度	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	総務課		総務課長 由布 和嘉子			
会計区分	一般会計									
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	男女共同参画社会基本法 第7条及び第19条			関係する 計画、通知等	男女共同参画基本計画					
主要政策・施策	男女共同参画			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	男女共同参画社会の形成に向け、各種国際会議への出席により、我が国の施策・取組について国際社会に発信するとともに、国際社会の動向を把握し、国内への周知に努める。特に、国際社会におけるジェンダー平等と女性・女児のエンパワーメントの進展を受け止め、国際規範・基準や国際合意等を国内施策に適切に反映し、国際協調への更なる貢献をしていく。									
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	「国連女性の地位委員会(CSW)」 「G7男女共同参画担当大臣会合」 「APEC女性と経済フォーラム(WEF)」 「OECDジェンダー主流化作業部会」等の男女共同参画に関する国際会議に出席し、国際的な意思決定の場に我が国の基本的な考え方を反映させるとともに、日本の男女共同参画の現状や施策を紹介する英文パンフレットを作成・配布するなど、日本の状況・取組を国際社会に積極的に発信する。また、国際会議等の機会を通じて収集した海外の取組方針や事例等について、国内で積極的に広報・啓発を図る。そのほか、アフリカにおけるジェンダーに基づく暴力の根絶に向け、日本やアジア・太平洋地域の知見を研修を通じてアフリカの行政官・NGO等と共有するとともに、交流・ネットワーキングを実施し、支援・啓発の拡充につなげる。									
実施方法	直接実施									
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況		平成29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度要求			
		当初予算	104.2	108.5	102.6	95.8	89.9			
		補正予算	-	-	▲0.3	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-				
		計	104.2	108.5	102.3	95.8	89.9			
	執行額		78.7	67.9	83					
	執行率(%)		76%	63%	81%					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		76%	63%	81%					
令和2・3年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		2年度当初予算	3年度要求	主な増減理由					
	諸謝金		70.6	57.7	・女性リーダー育成事業は令和2年度をもって終了予定であること、また、新規の国際会議が立ち上がったことにより、諸謝金、職員旅費、委員等旅費、庁費に増減がある。					
	職員旅費		16.5	22.8						
	非常勤職員手当		3.7	3.7						
	庁費		3.2	3.7						
	委員等旅費		1.8	2						
	計		95.8	89.9						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 2 年度
	「女子差別撤廃条約」という用語の周知度を令和2年度までに50%以上にする		「女子差別撤廃条約」という用語の周知度		成果実績	%	-	-	-	-
					目標値	%	50	50	50	50
					達成度	%	-	-	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	男女共同参画社会に関する世論調査									
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度 活動見込	3年度 活動見込	
	国際交流・国際協力の推進(国内外で開催される国際会議への出席回数)			活動実績	回	11	10	10	-	-
				当初見込み	回	10	8	7	8	8
単位当たり コスト	算出根拠			単位	平成29年度	30年度	令和元年度	2年度活動見込		
	海外で開催される各種会議への出席に係るコスト＝ 執行額(令和2年度は予算額)／国際会議出席回数			単位当たり コスト	百万円	2	1	2	2	
				計算式	執行額/ 回	17.6百万/9回	12.8百万/10回	19.9百万/9回	18百万/8回	

事業所管部局による点検・改善				
	項 目	評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	男女共同参画社会基本法では、基本理念の一つとして「国際的協調」が掲げられ、さらに、第4次男女共同参画基本計画では、国際社会における男女共同参画の推進及び女性のエンパワメントへの貢献並びに国際会議等の機会を利用した我が国の取組等の発信・共有が必要とされている。国内の関連施策の立案への活用につなげ、我が国における男女共同参画・女性活躍の加速に資するため、国民及び社会のニーズに応えるものである。 国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に盛り込まれた「持続可能な開発目標(SDGs)」において、「ジェンダー平等」がゴールの1つに掲げられるなど、国際社会における女性のエンパワメントとジェンダーの平等の達成の要望は高まっている。こうした機運の高まりを受け、2019年のG20大阪サミットでは、我が国は議長国として女性のエンパワメントの推進を盛り込んだ大阪首脳宣言を取りまとめており、今後一層の取組を図る。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	各国政府間の交渉、交流、情報交換などを含む国際会議が、閣僚や各国の政府が構成員であること、また、アジア・太平洋、アフリカの女性の交流事業においても各国政府とのやり取りがあることなどから、国が主体として実施する必要がある	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	政府の最重要課題に位置付けられている女性の活躍は、国際的にも高い関心が寄せられており、我が国の取組や成果を国際社会でPRし、国際会議への出席を通じて得た国際社会における女性活躍の取組についての情報を国内へフィードバックすることは、非常に重要であり、目的の達成に向けた適切な取組である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	女性リーダーにおける調査事業やセミナー、アジア・太平洋輝く女性の交流事業の調査事業やシンポジウム開催について一般競争入札を行い、適切な予算執行に努めている。	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	競争性のない随意契約については、原則として一般競争入札により選定し、複数回入札を実施したが不落であった。次回以降、業者から仕様書の内容について意見聴取を行い、仕様書に反映できるか検討していく。	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	外国旅費については、複数社からの見積を実施し、役務(翻訳・通訳等)についても、複数社からの見積及び一般競争入札を実施し、競争性及びコスト水準の妥当性を確保しながら適切に使用している。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	当局職員において実施できる事業・業務については、可能な限り職員において実施しており、さらに、通訳業務等の役務費及び職員旅費等、費目・使途ともに真に必要なものに限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	女性リーダー育成事業やアジア・太平洋輝く女性の交流事業において、見積りを大きく下回る金額で入札した業者があったこと、外国出張について経由地を工夫するなどできる限り安い航空券の確保に努めたこと、女性リーダー育成事業の研修会場が日帰りできる場所で確保できたことなどにより、支出が削減できたため。	
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	航空券はディスカウントチケットを利用することにより、旅費の削減を図っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果目標の達成はまだ途上にあるものの、国際会議の概要や結果を積極的に広報しており、取組の更なる推進に努めている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	男女共同参画施策に関する海外発信用の英文パンフレットについては、企画や内容の作成等を職員が行い、印刷のみ発注することで、低コストで作成している。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	概ね見込みどおりである。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	国際会議出席の成果については、一般国民向けの情報・意見交換会の開催、facebook、男女局ホームページ、広報誌等において周知を図っている。また、海外への情報発信に英文パンフレットを発行し、関係府省庁、各国政府(大使館)に配布するなど、施策の効果的な推進に向けた取組を行っている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-
	所管府省名	事業番号	事業名	
			-	
			-	
			-	
			-	

点検・改善結果	点検結果	・国際社会におけるジェンダー平等と女性・女児のエンパワースメントに関し、国際的な気運の醸成及び我が国の取組に関する情報発信を行うため、国際会議に出席し、適切に対応している。 ・契約については、競争性を確保することでコストの低減に努めている。また、国際会議への出席に際しては、出席の有無・出席人数等を検討し、航空券についてはディスカウントチケットを使用するなどコスト削減を続けており、予算の効率的・効果的な執行に努めている。					
	改善の方向性	成果目標の達成はまだ途上にあるものの、女性の活躍に係る国際的な議論に参画などを通じて得た海外の取組事例等について、国内での積極的な広報等を図り、成果実績の向上に努める。なお、現在、第5次男女共同参画基本計画の検討中であり、令和3年度以降の成果目標については、同計画の内容を踏まえ設定する。					
外部有識者の所見							
国際交流、男女共同参画という共通項はあるものの、それらを体系的に整理した結果によって当事業が構成されているとも見えない。アウトカムの設定方からしても、個別具体的な内容それぞれに達成目標を掲げていくべきなのではないか。							
行政事業レビュー推進チームの所見							
現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、成果目標を検討するとともに、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ効率的な予算執行に努めること。						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、成果目標を検討するとともに、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ効率的な予算執行に努める。						
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	133	平成23年度	139	平成24年度	135	平成25年度	96
平成26年度	92	平成27年度	99	平成28年度	87	平成29年度	91
平成30年度	99						
平成31年度	内閣府（0109）						

※令和元年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



四捨五入の結果、各ブロックの積み上げ(82.8百万円)と合計額(83百万円)に差が生じております。

費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロック ごとに最大の金 額が支出されて いる者について 記載する。費目と 使途の双方で実 情が分かるよう に記載）	A. 公益財団法人 日本生産性本部			B. アイ・シー・ネット株式会社		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	女性リーダー育成(調査・研究)	13.2	諸謝金	アジア・太平洋輝く女性の交流事業(調査研究)	20
	計		13.2	計		20
	C. 株式会社日本旅行			D. 社会福祉法人東京コロニー		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	アジア・太平洋輝く女性の交流事業(シンポジウム)	11.2	庁費	英文パンフレット 印刷	0.5
	計		11.2	計		0.5
	E. 株式会社サイマル・インターナショナル			F. 株式会社サイマル・インターナショナル		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	通訳	1.6	庁費	翻訳	1
	計		1.6	計		1
	G. 職員A			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	職員旅費	国外出張旅費	15.3			
	計		15.3	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人 日本生産性本部	4011005003009	女性リーダー育成事業(調査・研究)	13.2	一般競争契約 (総合評価)	2	--	
2	学校法人 栗本学園	1180005007369	女性リーダー(大学)	10.6	随意契約 (その他)	1	--	
3	株式会社リサーチ ワークス	8010001111853	女性リーダー(大学)	0.5	随意契約 (少額)	-	--	

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	アイ・シー・ネット 株式会社	6030001000271	アジア・太平洋輝く女性の 交流事業(調査研究)	20.1	一般競争契約 (総合評価)	3	--	

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日本旅行	1010401023408	アジア・太平洋輝く女性の 交流事業(シンポジウム)	11.2	一般競争契約 (最低価格)	3	--	

D

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	社会福祉法人東京 コロニー	6011205000217	印刷	0.5	随意契約 (少額)	-	--	
2	シンソー印刷株式会 社	2011101036302	デザイン版下作成	0.3	随意契約 (少額)	-	--	
3	(株)サイマル・イン ターナショナル	6010001109206	翻訳	0.1	随意契約 (少額)	-	--	

E

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)サイマル・インターナショナル	6010001109206	通訳	1.6	随意契約 (少額)	-	-	-
2	個人A	-	通訳	0.1	随意契約 (少額)	-	-	-

F

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)サイマル・インターナショナル	6010001109206	翻訳	1	随意契約 (少額)	-	-	-
2	(株)インターグループ	8120001060882	翻訳	0.3	随意契約 (少額)	-	-	-
3	日本コンベンションサービス(株)	2010001033161	翻訳	0.3	随意契約 (少額)	-	-	-

G

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	外国旅費	3.5	その他	-	-	-
2	職員B	-	外国旅費	2.1	その他	-	-	-
3	職員C	-	外国旅費	1.3	その他	-	-	-
4	職員D	-	外国旅費	1.3	その他	-	-	-
5	職員E	-	外国旅費	1.1	その他	-	-	-
6	職員F	-	外国旅費	0.9	その他	-	-	-
7	職員G	-	外国旅費	0.9	その他	-	-	-
8	職員H	-	外国旅費	0.9	その他	-	-	-
9	職員I	-	外国旅費	0.7	その他	-	-	-
10	職員J	-	外国旅費	0.6	その他	-	-	-